

2016年4月25日
台湾貿易センター

台湾発！世界最大級の最新 IT トレードショー
「COMPUTEX 2016」出展日本企業を発表
日本の最先端技術を台湾から世界に発信

台湾貿易センター(TAITRA)は、本日、「COMPUTEX 2016」において出展予定の日本企業を発表いたしました。

COMPUTEX2016 では、NTT コミュニケーションズの台湾現地法人である NTT Taiwan、最新の電子材料を展示予定の旭化成株式会社・繊維事業本部、最新の超解像画像処理技術、高速映像ストリーミング、プロ仕様スマートカメラ、セキュリティカメラなどのアプリケーションを展示予定の株式会社ソシオネクスト、ビジョンモジュールや環境センサモジュール、産業用ソフトウェア(MES, ERP, CRM)、自動データ収集を展示予定の株式会社 PALTEK、Bluetooth キーボード/マウス、ゲーム機器を展示予定の東プレ株式会社、盗難警報システム、データセキュリティモジュール、組み込みソフトウェアを展示予定の株式会社ウルトラエックスなどが参加予定です。

さらに、世界 17 カ国・170 社以上のベンチャー企業が出展する InnoVEX エリアには、日本初の UI デザインにフォーカスした企業である、株式会社 Good Patch が参加予定です。世界に羽ばたく秀逸なテクノロジーを日々磨き続けるこれらの企業は、世界で認められる日本の最先端技術を COMPUTEX 2016 で提案いたします。

また、COMPUTEX には、例年、出展側だけでなく多くの日本人バイヤーも訪れております。その数は毎年 4000 人以上と、海外からの参加者の中では第三位を占めています。今年も多くの日本人バイヤーの参加を心よりお待ちしております。

■ COMPUTEX について

1981 年から開催されている COMPUTEX TAIPEI(通称 COMPUTEX)は、サプライ・チェーン全体を網羅した世界有数の ICT 見本市です。中華民国対外貿易発展協会(TAITRA)と台北市電腦商業同業公会(TCA)の共催で開催される COMPUTEX は、台湾の ICT クラスタに近いという地の利を活用して、上流工程の部品製造からシステム組み立てや IoT アプリケーションに至るまで、ICT のあらゆる領域をカバーしています。台湾企業は、世界のコンピューティング・デバイスの 3 分の 1 以上を製造している為、インターネット・コンピューティングのエコシステムでパートナーを求めているバイヤーにとって、台湾は戦略上欠かせない存在です。

COMPUTEX に関する詳細及び参観登録は、Web サイト www.computextaipei.com.tw、または www.taitra.gr.jp(日本語)をご覧ください。Twitter は@computex_taipei、ハッシュタグ#COMPUTEX でフォローできます。

■ TAITRA について

TAITRA(中華民国対外貿易発展協会)は、2015年に36の展示会を主催しました。国内外から合計1万1,475社が3万2,982のブースに出展し、海外からの来場者は8万2,939人にのぼっています。HP: <http://www.taitra.gr.jp/event/computex/>